



収穫の秋を体感

9月中旬から、市内は稲刈りのシーズンを迎えました。山口小5年生の児童は、学習活動の一環として地域の田んぼで鎌を使った昔ながらの稲刈りを行い、収穫の喜びと自然の豊かさを味わいました。

- 2 特集 天童市の子育て支援
- 12 特集 芸術文化の秋
- 16 暮らしの情報 コロナ関連の生活支援・経済対策・お知らせ
- 18 暮らしの情報 ひとり親世帯などへの給付金申請のお知らせ

※新型コロナウイルスの影響により、掲載されている催しなどが中止・変更となる場合があります。

―特集 天童市の子育て支援―

あなたのこれからを ともに支えたい



少 子高齢化、核家族化の進展、共働き家庭の増加―子育てを取り巻く環境は大きく変化しています。

高まる女性の就業率と 保育の需要

近年、女性の就業率の向上に伴い、保育需要が高まっています。国では、「子育て安心プラン」を作成し、25歳から44歳までの女性の就業率80%に対応できる施設整備を行い、待機児童の解消を目指すとしています。

本市の女性の就業率は、ほぼ全ての年代で全国平均を上回る高い水準にあります(図1)。核家族化も進展しており、保育需要が急激に高まっています。

保育の受け皿の 整備を支援

高まる保育需要に因應するため、市では幼児教育・保育施設(認定こども園、認可保育所、小規模保育事業所)の整備を支援してきました。平成27年からの5年間で、新設と移行を含め、認定こども園は4施設、認可保育所は7施設、小規模保育事業所は8施設が増えました。これにより、幼児教育・保育施設の保育が必要な子どもを受け入れる定員は、平成27年度の8施設750人から、現在は27施設1701人と大幅に増加し、市内ではより多くの子どもを受け入れることができるようになっていきます(図2)。

天童市の現状と 子育て環境の**変**化

全国平均を上回る女性の就業率

図1 天童市と全国の女性の就業状況



年々高まる保育の需要

認定こども園、認可保育所、小規模保育事業所への申し込み数は年々増加していますが、市では幼児教育・保育施設の整備を支援し、現在、待機児童は解消されています。

図2 認定こども園・認可保育所・小規模保育事業所への
申込児童数と定員数（保育認定こども）



子どもたちが健やかに成長するために、子育て環境の充実や周りの支援が欠かせません。
子育ての不安を解消し、子どもたちの輝かしい未来を守るため、天童市は「子育て支援日本一」を目指し、妊娠から出産、育児期まで、切れ目のない子育て支援を推進しています。

保育士確保を 市独自に支援

施設整備とともに必要になるのが、施設で働く保育士のみなさんです。市では、市内施設の保育士確保を支援するため、平成29年度から「保育士就職ガイダンス」を開催し、保育事業者と保育士として就職を希望する方のマッチングを促しています。令和元年度からは会場をイオンモール天童に移し、多くの方から参加していただいています。参加者からは「施設の雰囲気がかつて良い」と好評で、その後の市内施設への就職に役立っています。

また、平成29年度から「保育士宿舍借上げ支援事業」を実施しています。これは、本市に転入する保育士のために保育事業者がアパートなどを借りた場合に補助金を交付するもので、保育士の経済的負担を減らすことで、市内施設への就職を促しています。



▲保育士就職ガイダンス(8月23日開催)

妊娠したら

妊娠の届け出・母子手帳の発行

妊娠の届け出時にはいろいろなお話しをしながら、安心して妊娠生活が送れるようにサポートします。保健師や母子保健コーディネーターが妊娠から出産、育児期まで切れ目なくサポートします。

●問合せ 市健康課

ぴよママ安心パック事業 (妊娠後期の健康相談)

妊娠中期から後期にかけて役立つ情報を提供します。妊娠28週を過ぎたら市健康センターに是非お越しください。

●問合せ 市健康課

子育て応援グッズの
プレゼントもあります!



▲保育日誌と車用マグネット

ぴよママのための助産師相談

助産師などが妊娠、出産、育児について相談に応じます。

●問合せ 市健康課

妊娠前

特定不妊治療費助成事業

特定不妊治療の費用について、山形県の助成事業を受けた夫婦に、1回の治療につき20万円を上限に助成します。

山形県特定不妊治療費助成制度

1回の出産につき最大6回まで(※)不妊治療を最大7万5000円～30万円助成します。

※治療開始時の妻の年齢が40歳以上の場合、最大3回まで。

●問合せ 市健康課

妊婦健康診査の助成

母子手帳交付時に妊婦健康診査の受診票(14回分)と子宮頸がん検診、性器クラミジア検査、HTLV-1の抗体検査、超音波検査の受診票を交付します。

●問合せ 市健康課

両親教室

妊娠中の過ごし方・出産・育児について学ぶことができます。

●問合せ 市健康課



さまざまなおサポートで
子育てを応援

子どもがすくすくと成長するためには、周りの支えが欠かせません。市では、妊娠から育児までの切れ目のないサポートで、子育てを応援しています。

妊娠前は、「特定不妊治療費助成事業」を行っています。これは不妊治療を行う夫婦に対する経済的支援として行うもので、1回の治療につき20万円を上限に助成を行っています。

妊娠後は、安心して妊娠・出産・育児に取り組んでいただけるように、「ぴよママ安心パック事業」として、子育て応援グッズ(保育日誌と車用マグネット)のプレゼントなどを行っています。また、児童市民病院南隣の市健康センターでは、保健師や母子保健コーディネーターが、妊娠期の不安や心配事、子育て中の悩みなどの相談に応じています。

出産後は、退院後の生活がスムーズにスタートできるようにするための「産後ケア事業」や、保健師や助産師が、赤ちゃんが生まれた各家庭を訪問する「赤ちゃん訪問」、双子以上の子どもがいる家庭にホームヘルパーを派遣する「エンゼルサポーター派遣事業」を行っています。

出産したら

赤ちゃん訪問

保健師や助産師が各家庭を訪問して、赤ちゃんの発育や健康について相談に応じます。

●問合せ 市健康課

9カ月児健康相談

身体計測、個別相談（育児全般、離乳食の進め方、虫歯予防）を行います。また、来所者には絵本をプレゼントします。

●問合せ 市健康課

1歳6カ月児健診

身体計測、小児科・歯科医師による診察やフッ素塗布などを行います。

●問合せ 市健康課

3歳児健診

身体計測、検尿、小児科・歯科医師による診察などを行います。

●問合せ 市健康課

産後ケア事業

出産したお母さんと赤ちゃんの退院後の生活がスムーズにスタートできるよう、病院や家庭で授乳指導や育児相談を受けることができます。

●問合せ 市健康課

4カ月児健診

健康センターで問診や身体計測、小児科医師による診察などを行います。

●問合せ 市健康課



エンゼルサポーター派遣事業 (多胎児育児支援)

双子以上の子どもがいる家庭にホームヘルパーを派遣し、家事・育児を支援します。

●問合せ 市子育て支援課

すくすく育児教室（離乳食教室）

離乳食、子どもの遊びと事故防止、育児などについて学びます。

●問合せ 市健康課



離乳食の始め方や、無理なく続けられるような実践的な方法を知ることができて助かりました



子育て・教育

18歳までの子どもの医療費が無料

天童市では0歳から高校3年生まで(※)の医療費が完全無料。

(※)18歳に達する日以降の最初の3月31日まで。

●問合せ 市保険給付課

認定こども園・認可保育所(保育園)・小規模保育事業の充実

保育の受け皿を確保し、子どもたちにより良い環境を提供するため、認定こども園・認可保育所などの整備を支援しています。

●問合せ 市子育て支援課

病児・病後児保育

専任の看護師・保育士が病氣中または病氣の回復期にある集団保育が困難な児童の保育を行います。

●実施施設 つぐみ(病児・病後児)、にじいろ(病児・病後児)、きらきら(病後児)、キンダー水木こども園(病後児)

●問合せ 市子育て支援課(「きらきら」は市健康課)

第3子以降の学校給食が無料

満18歳未満の子を3人以上養育している世帯は、第3子以降の小・中学校の給食費が無料。

●問合せ 市教育総務課



保育料の無償化

国の幼児教育・保育の無償化により、3～5歳児の保育料が無料(0～2歳児は市民税非課税世帯が無料)。

さらに、天童市では第3子以降の保育料が完全無料。

●問合せ 市子育て支援課

一時預かり事業

乳幼児を保育所などで一時的に預かります。

●実施施設 げんキッズ、小百合保育園、小百合第二保育園、TFキッズ保育園天童、キンダー水木こども園

●問合せ 市子育て支援課

安全・快適な学校環境

市内の小・中学校は全て耐震化が図られているほか、特別教室を含む全教室にエアコンが設置されており、安全で快適な学習環境が整備されています。

●問合せ 市教育総務課

放課後児童クラブ(学童保育所)

市内全小学校区へ放課後児童クラブを設置しています。入所児童数の増加に伴い、さらなる施設整備を進めています。

●問合せ 市子育て支援課



子育て・教育環境を整備

市では、子育て・教育環境の整備に、県内他市に先駆けて取り組んできました。子どもの医療費については、平成22年度に中学3年生までを対象に無料化を実施し、現在は高校3年生まで範囲を拡大しています。

幼児教育・保育施設などの保育料については、第3子以降の保育料を、所得制限なしで平成24年度から無料化しています。昨年10月からは、幼児教育・保育の無償化を実施しました。

小・中学校では、学習環境の改善のため、全ての普通教室と特別教室にエアコンを整備しました。平成29年度からは、第3子以降の学校給食を無料化しています。

放課後児童クラブについては、6年間で13クラブを新築するなど、環境整備に力を入れてきました。現在、すべての小学校区に、合計で27の放課後児童クラブがあり、小学生が放課後の遊びと生活の場として利用しています。

子どもの発達を支援

市健康センターでは、子どもの発育・成長についての相談に保健

わらべ館

主に乳幼児とその保護者向けの「遊び」と「ふれあい」の場所です。子育てについての悩みや不安など、お気軽にご相談ください。

●問合せ 市わらべ館



子育て未来館げんキッズ

親子、子ども同士、親同士の交流の場です。一時預かり、ファミリー・サポート・センターのほか、子育て相談にも応じますので、お気軽にご利用ください。

●問合せ 市子育て未来館げんキッズ



天童ファミリー・サポート・センター

保育園などが休みのときや、保護者が外出するときなどに、子どもの預かりを希望する保護者に、援助してくれる方を紹介します。

●問合せ 天童ファミリー・サポート・センター
(市子育て未来館げんキッズ内)

子育て支援センター

乳幼児とその保護者に遊びとふれあいの場を提供します。子育て相談も受け付けます。

●実施施設 かんがる一む(小百合第二保育園)、つばさ(つばさのもり保育園)、あたご(つばさのもり愛宕保育園)、ながおか(ながおか保育園)、キンダー水木(キンダー水木こども園)、かしのき子育て支援センター

●問合せ 市子育て支援課

子育てに関する相談

乳幼児健康相談

保健師が乳幼児の発育、育児のやり方などについて相談に応じます。

●問合せ 市健康課

巡回相談

保育園などを臨床心理士などが巡回訪問し、発達相談を行います。

●問合せ 市健康課



小林 真里奈
保健師

子育てに関する不安や分からないことなどお気軽にご相談ください!

すこやかルーム(発達支援相談)

お子さんの気掛かりなことについて、臨床心理士が相談に応じます。

●問合せ 市健康課

子育て支援の一層の充実を目指して

師が応じているほか、市健康センター内の「すこやかルーム」では、言葉の遅れや落ち着きがないなど子どもの気になることについて、臨床心理士が相談に対応しています。また、保育園などを臨床心理士が巡回訪問する「巡回相談」を行います。

このように、本市ではさまざまな子育て・教育に関する各種施策に、積極的に取り組んできました。これからも、「子育てするなら天童」「住むなら天童」と言われるよう、子育て支援と教育環境を一層充実させ、子育て世帯を支援していきます。

●問合せ

市子育て支援課

(☎ 654局 11111 内線 725)

市健康課 (☎ 652局 0884)

市保険給付課

(☎ 654局 11111 内線 754)

市教育総務課

(☎ 654局 11111 内線 812)

市子育て未来館げんキッズ(天童ファミリー・サポート・センター)

(☎ 651局 8240)

市わらべ館 (☎ 658局 8120)

まちの話題



入所者の安全を守る避難訓練

9月1日、防災の日に合わせて、市内介護施設の清幸園から明幸園へ入所者を搬送する避難訓練が行われました。これは、豪雨により介護施設の入所者などが被害を受ける事態が全国で起こったことを受け、他の施設への搬送訓練を実際に行うことで、所要時間やルートなど避難時の課題を洗い出して今後の避難行動の改善に役立てるものです。この日は、車いすの入所者4人をリフト付き車両で搬送し、合計6台の車両が2往復して訓練を実施しました。



外国人の立場で日本語を考える

9月1日から10回の日程で、市立天童中部公民館を会場に、日本語学習支援者養成講座が開催されました。この講座は、市内で生活する外国人を支援する日本語ボランティアを養成するため天童市国際交流協会が主催したものです。受講者は、講義や実習を通じ外国人が日本語で話す際の支援の方法などについて学びました。

温かみのある絵で交通安全を呼び掛け

9月5日・6日、市民プラザで、第37回交通安全おえかきコンクール作品展が開催されました。この催しは、子どもたちが正しい交通ルールを学び、交通事故から身を守る行動ができるように毎年行われています。ことしは、天童市かもしかクラブに所属する市内の保育園・幼稚園8クラブの園児たちが描いた交通安全を呼び掛ける絵など250点が展示。同展には多くの家族連れが訪れ、温かみのある絵を觀賞しながら、交通ルールについて再確認していました。





本格的なそば打ちを体験

9月6日、天童高原で、天童高原でわかおり「そば花まつり」が開催され、そば打ち体験や十割そばと八割そばの食べ比べが行われました。これは、天童高原で栽培されているそば・わかおりの魅力を広めるため、そばの花が満開を迎えるこの時期に毎年行われているものです。そば打ち体験の参加者は、自宅ではなかなか準備することのできない材料や、麺切り包丁などの本格的な調理器具を使用してそばを打ち、自分だけのそば作りを楽しんでいました。



健康的な生活を送るために

9月9日、アンジェリーナで、第29回山新健康フォーラムが開催されました。この催しは、明るく健康的な生活づくりに役立ててもらおうと行われたものです。この日は、医学界の権威3人による講演が行われ、参加者は、がんや脳卒中などの発症のメカニズムや予防策、早期発見の重要性について理解を深めていました。

命を救う応急手当

9月5日、市健康センターで、応急手当講習会が開催されました。9月9日の救急の日に合わせて救命の知識や技術の普及を目的に行われ、11人が参加。脳神経外科医師による脳への影響からの救命措置の重要性を説明する講義の後、参加者は人形を使用した心肺蘇生法とAEDの操作の実技を体験して万が一に備えていました。



給食を食べてモンテを応援

9月16日、市内の児童館、小・中学校で、モンテディオ山形応援給食が実施され、19日に行われるギラヴァンツ北九州戦を前に、相手チームの地元・福岡の郷土料理「がめ煮」や応援シール付きの雪若丸ムースなどが提供されました。干布小では、給食前にモンテディオ山形の小松駿太選手、中村駿太選手とオンラインによる交流会が行われ、食に関するクイズや選手への質問を行った後、児童から「がんばれモンテ！」などの応援メッセージが贈られました。



未来に向かって

お~い! あつまれ!
しみんのすたあ~!

みんなの おあしす

◆天童市立干布小学校
地域の「人・もの・こと」にふれる



▲地域の方から四谷小との交流の歴史を学びました

干布小では、目指す子ども像の一つに「ふるさとを愛する子供」を掲げ、地域とのつながりを大切にした学習を行っています。今回は、地域の「人・もの・こと」にふれ合いながら、ふるさとに学ぶ取り組みを紹介します。



▲紅花の栽培に取り組む様子

4年生は、総合の学習で紅花栽培に取り組みました。コロナ禍で若菜を食べる調理体験はできませんでしたが、紅花の先生に教わりながら、育てた花を使って、紅花すり染めを体験しました。紅花を活用してきた先人の知恵にふれることができました。

5年生は、地域のメダカの先生から、メダカの生態や飼育方法などについて、詳しく教えていただきました。理科でメダカについて学習した際には、子どもたちの疑問に丁寧に答えていただき、メダカをとおして生命の誕生に迫ることができました。

6年生は、毎年、新宿区立四谷

小のみなさんを干布に迎えて交流をしてきましたが、ことしはコロナ禍で中止になりました。そこで、干布小や天童のことをビデオメッセージにして紹介しました。また、地域の方から交流の歴史を教えてくださいましたので、干布のことをもっと知ってもらいたいという思いを高めました。今後、ひまわり迷路や庭先での花火など、干布だからこそ体験できることを動画にまとめて紹介する予定です。

これからも、地域とのつながりを大切にしながら、干布の「人・もの・こと」にふれる学習を進め、ふるさとを愛する子どもの育成を目指していきます。



▲メダカの生態について詳しく教えていただきました

笑顔写真館



なわとび だーいすき

岡田 ^{ゆうき}悠希ちゃん
(6歳・柏木町)

まいにち、なわとびをしているよ。
まえとびやうしろとび、かけあしとび。
いろんなとびかたができるようになったよ。
つぎは、あやとびにちょうせん
だ!

おらほうの地域づくり



▲災害発生を想定した伝達訓練を実施しました

■市立高掬公民館 自らの地域は自らで守る

高掬地区自主防災会連絡会は「自らの地域は自らで守る」という理念に基づき、地域内の防火、防災および被災時支援を担う各自治組織団体で構成されています。相互の応援協力体制の確立や防災力の向上、災害時における初動対応の迅速化を図ることを目的として活動しています。

定期的に地域住民と協力しながら無線試験や避難訓練を実施し、万が一の災害に備えています。これからも、地域に密着した組織として、災害に強い地域づくりを進めていきます。

こちら 地域おこし協力隊 でした~ Vol.5



移住定住促進担当
徳山 陽滋 隊員



▲フェイスブック



▲ツイッター



▲インスタグラム



▲ユーチューブ

移住定住促進担当として昨年の10月に着任し、ちょうど1年が経過しました。4月から立ち上げたSNSによる情報発信は、まだまだ手探りで運用ですが、まずは天童のことを知って興味を持ってもらい、そして、その後の交流のきっかけづくりとなるように、全世界に向けて発信することを心掛けています。また、市内のみなさんには天童の魅力を再発見できるような発信ができればと考えています。

われわれ協力隊へのご意見や取材依頼などありましたら、各SNSサイトからメッセージで、または市市長公室へ電話(☎654-1111内線324)や電子メール(tendo.kyoryokutai@gmail.com)でどしどしお寄せください。

芸術文化の秋

～身近な場所で芸術文化に親しんでみませんか～



▲天童市総美術館構想推進事業
伊藤有光さんの絵画「月山秋景」



▲天童市総美術館構想推進事業
鈴木千岳さんの書「鳳凰」



▲天童市民芸術祭 「クリスマスコンサートin天童」



▲天童市民芸術祭 「ビッグ・スウィング・フェイスリサイタル」

本市の芸術文化施設

本市には、みなさんが芸術文化に親しむことができる施設として、県内屈指の音響と舞台設備を誇る市民文化会館をはじめ、県内初の公立美術館である市美術館や、天童織田の里歴史館などがあります。また、市民プラザは、生涯学習活動の場としての機能を生かし、市民文化会館とともに芸術文化団体の活動の拠点となっています。

街中を美術館に 天童市総美術館構想推進事業

天童市芸術文化協会では、本市との共催で、7月10日から天童市総美術館構想推進事業を新たに実施しています。同事業は、市民のみなさんや、本市を訪れた方などに、芸術文化をより身近に感じてもらうことを目的として始まったものです。本年度は、天童温泉協同組合の協力の下、市内のホテルや旅館など10施設に、日本画10点、洋画6点、書3点、彫刻1点の計20作品が展示されています。来年度は展示内容やジャンルを広げて再検討し、新たな作品が展示される予定です。同事業をとおして、本市の芸術文化活動のさらなる活性化が期待されます。

宿泊施設からの声

～さまざまな芸術文化団体と交流を～

私たちは、施設全体をひとつのギャラリーとして、空間づくりを大切にしており、絵画や書の展示は、癒しの空間作りの一助となっています。現在、新型コロナウイルス感染症が流行している中、宿泊者も館内で過ごす時間が増え、足を止めて作品を鑑賞している方が多く見受けられます。展示する作品は、各宿泊施設の要望に沿ったものをマッチングしており、配置や見せ方も各施設によってさまざまです。今後はさまざまなジャンルの作品の展示のほか、ロビーや庭でコーラスや演奏を行うなど多くの団体と交流を深めていきたいです。



天童温泉協同組合理事長
山口 敦史さん

出展者からの声

～芸術活動の発展に向けて～

私たちの作品が、市民のみなさんをはじめ多くの方に見ていただけることについて、とてもうれしく思います。「鳳凰」という作品は、今回のために制作したもので、めでたい鳥の鳳凰にふさわしいように、金泥紙に濃い墨で力強く書きました。本年度に出品した方以外にも、天童には素晴らしい芸術作家の方が多くいらっしゃいます。今後市内のあらゆる場所で芸術と触れ合えるようになれば、芸術文化が市民の方にとって身近なものになるだけでなく、制作者の創作意欲も高まり、芸術活動のさらなる発展につながると思います。



天童市書道連盟会長
鈴木 千岳さん

～天童市芸術文化協会について～

天童市芸術文化協会は、本市の芸術文化の発展と振興を図ることを目的に設立されました。ことしで57年目を迎えた同協会には、48団体・約1600人が加盟しており、秋の天童市民芸術祭の実施、会員の活動を紹介する広報誌の発行などの事業を行っています。



天童市芸術文化協会会長 伊藤 有光さん

ことしの6月に、天童市芸術文化協会の会長に就任しました。天童市民芸術祭は、毎年開催している芸術の祭典です。ことしは、新型コロナウイルスの影響もあり例年どおりとはいきませんが、感染予防対策をしっかり行い安心して芸術文化に親しむことができるように配慮していきます。「不易流行」という言葉がありますが、これまでの伝統を大切にしつつ、積極的に新しい事業を行い、市民のみなさんにとって芸術文化がより身近なものに感じられますように精一杯取り組んでまいりますので、今後ともよろしくをお願いします。

シンボルマーク



天童の「天」と、文化の「文」を組み合わせ、加盟する団体が一つにまとまる様子を表すデザインです。

●問合せ

市文化スポーツ課
(☎ 654局1111内線262)

10月から天童市民芸術祭が始まり、芸術の秋を楽しめるさまざまな催しが行われます。天童市芸術文化協会の加盟団体では、経験者・初心者問わず新規会員を募集しており、初心者教室を実施している団体もあります。これからも芸術文化の魅力に触れる機会を充実させていきますので、市民のみなさんもぜひ活動にご参加ください。

みなさんもご参加ください
天童市民芸術祭

第57回天童市民芸術祭へお越しく下さい

●音楽・演劇・舞踊部門

| 催し物 | とき | ところ | 入場料 |
|-----------------------------|-------------------------------|--------|--------|
| 乾ふじ会・鳳舞会日本舞踊合同公演 | 10月4日(日)正午～午後3:30 | 市民文化会館 | 500円 |
| 天童梅若謡曲素謡大会 | 11月8日(日)午前10:00～午後5:00 | 市民プラザ | 無料 |
| ストリング・アンサンブル天童コンサート | 11月15日(日)午後2:00～3:30 | 市民文化会館 | 500円 |
| レインボーコンサート(無観客公演) | 12月20日(日)午後0:30～ | 市民文化会館 | 動画配信予定 |
| コーロ・クオーレ演奏会 | 令和3年1月24日(日)午後1:30～ | 市民プラザ | 無料 |
| ビッグ・スウィング・フェイス 第42回リサイタル | 令和3年2月23日(火・天皇誕生日) 午後3:00～ | 市民文化会館 | 500円 |
| 天童少年少女合唱団演奏会 | 令和3年3月28日(日)午後2:00～ | 市民プラザ | 無料 |

●展示・発表部門

| 催し物 | とき | ところ | 入場料 |
|--------------------------------|---|---------|-----|
| 第57回市民美術展 | 10月13日(火)～18日(日) 午前10:00～午後5:00(最終日は正午まで) | 市民プラザ | 無料 |
| 天童菊花展 | 10月21日(水)～11月5日(木) | わくわくランド | 無料 |
| 全日本写真連盟天童支部展示会 | 10月27日(火)～11月2日(月)午前10:00～午後5:00(最終日は午後4:00まで) | 市民プラザ | 無料 |
| 幼児と絵描きで遊ぼう会 | 11月6日(金)午前10:00～正午 | 市民プラザ | 無料 |
| 短歌、俳句合同展 | 11月6日(金)～8日(日)午前10:00～午後5:00(最終日は午後4:00まで) | 市民プラザ | 無料 |
| 第27回押し花額絵作品展 (押し花しおり作り無料体験) | 11月12日(木)～15日(日)午前10:00～午後6:00(最終日は午後5:00まで) | 市民プラザ | 無料 |
| 第68回市民書道展 | 11月19日(木)～23日(月・勤労感謝の日)午前10:00～午後5:00(最終日は午後4:00まで) | 市民プラザ | 無料 |
| 第40回天童書道クラブ展 | 12月4日(金)～6日(日)午前10:00～午後5:00(最終日は午後3:00まで) | 市民プラザ | 無料 |

●講座・民俗芸能・将棋部門

| 催し物 | とき | ところ | 入場(館)料 |
|--------------|-----------|-------|---------|
| 佛向寺踊躍念佛公開 | 11月17日(火) | 佛向寺 | 無料 |
| 天童広重研究会文化講演会 | 11月下旬 | 広重美術館 | 無料(要予約) |

※受付カード(名前、電話番号、住所、健康状態)のご記入をお願いします。

※新型コロナウイルス感染症などの影響により、催しが中止となる場合があります。

※ご来場時は、ご自宅での検温やマスクの着用など感染症対策へのご協力をお願いします。

※会場の定員に達した場合は、入場をお断りする場合があります。

～天童市芸術文化協会に加盟している団体の声～

コーロ・クオーレは、平成28年にアンサンブルコーラスを学ぶために結成した合唱団です。現在は11人が、毎週土曜日に市内の公共施設で練習しています。歌う曲は、メンバーで話し合っ
て決めていきます。指揮者がいないので、作詞・作曲者が伝えた「歌の心」をみんなで考え、話し合っ
て歌をつくっています。歌の大切な場面では、アイコンタクトを取りながら歌います。天童市民芸術祭では、心(クオーレ)をみなさんに届
けたいので、ぜひ会場にお越しください。



コーロ・クオーレ代表
小座間 真由美さん

式十壺鶴堂は、平成29年に設立した演劇団体です。私たちはオリジナルの脚本を作り、キャスト・スタッフ・お客さんのみなさんが楽しめる舞台づくりを目指しています。また、式十壺鶴堂には子どもたちが主体の「こつる組」というグループがあります。小学3年生から高校3年生までの幅広い年代の子どもたちが演劇をとおして交流することができます。現在は2月の公演に向けて活動を始めたところです。現在は2月の公演で演じられる日を楽しみにしています。



式十壺鶴堂代表
鶴 英里子さん

天童市芸術文化協会 加盟団体一覧

気軽に芸術文化活動を始めませんか

邦楽部門



| 団体名 | 代表者 |
|---------------|-------|
| 箏愛好会 | 宮本伶慶 |
| 天童市琴城流大正琴愛好会 | 斎藤正子 |
| 天童梅若亀弘会 | 松田充弘 |
| 天童緑鳳会 | 安喰邦男 |
| 天童市詩吟愛好会連絡協議会 | 後藤たか子 |
| 天童民謡寿蒿会 | 伊藤完一 |
| 川東民謡連合会 | 佐藤昭二 |
| 能楽 あ字門の会 | 森川慶子 |

美術・映像部門



| 団体名 | 代表者 |
|-------------|-------|
| 村山美術 | 伊藤有光 |
| 宝樹社 | 菊地國子 |
| らくがき会 | 辻輝彦 |
| 天童市書道連盟 | 鈴木千岳 |
| 全日本写真連盟天童支部 | 渡辺哲志郎 |
| 日本画竹馬会 | 設楽雅信 |

音楽部門



| 団体名 | 代表者 |
|---------------------|-------|
| 天童市合唱連盟 | 工藤俊孝 |
| 若葉の音楽会 | 奥山善廣 |
| ビッグ・スウィング・フェイス | 阿部豊明 |
| 天童市吹奏楽愛好会 | 花輪道雄 |
| 天童なつメロ愛好会 | 鞍掛彰秀 |
| 天童ハワイアンクラブ | 東海林仁 |
| 天童歌謡クラブ | 奥山恒彌 |
| YCBクリスタルサウンズ | 新関秀一 |
| DER GLANZ (デア グランツ) | 安達かほる |
| ストリング・アンサンブル天童 | 増川誠 |

舞踊部門



| 団体名 | 代表者 |
|--|--------|
| 乾ふじ会 | 藤間乾 |
| 舞踊連盟鳳舞会 | 松若寿恵玲 |
| 葵バレエスタジオしらゆり会 | 工藤葵 |
| えむ・うちがさきエコール・ド・バレエTENDO open-MG・ミグ-studio | 内ヶ崎見佳子 |

伝統芸能部門



| 団体名 | 代表者 |
|----------------|------|
| 佛向寺踊躍念佛保存会 | 井澤隆徳 |
| 高揃聖霊菩提獅子踊保存会 | 岡崎俊雄 |
| 天童維新軍楽隊保存会 | 山口清志 |
| 天童市伝承芸能保存団体協議会 | 山口清志 |

生活文化部門



| 団体名 | 代表者 |
|------------------------|-------|
| 天童市茶華道連合会 | 村山宗信 |
| 天童盆栽愛好会 | 黄木紘友 |
| 日本盆栽協会天童支部 | 瀬野文義 |
| 日本将棋連盟天童支部 | 村岡良雄 |
| 天童押し花サークル | 山口静子 |
| 天童春蘭愛好会 | 西久保宗三 |
| パッチワークサークル ドリームコットン | 鈴木文子 |
| 天童菊の会 | 佐藤政幸 |

演劇・文芸・学術部門



| 団体名 | 代表者 |
|------------|-------|
| 天童短歌会 | 大木喜久子 |
| 雑誌・天童 | 鈴木実 |
| 天童俳句会 | 長谷川義昭 |
| 天童郷土研究会 | 野口一雄 |
| 吉田大八会 | 矢吹海慶 |
| 天童市野草と親しむ会 | 佐藤定四郎 |
| 天童広重研究会 | 辻輝彦 |
| 式十巻鶴堂 | 鶴英里子 |

新型コロナウイルス感染症に関する 生活支援・経済対策およびお知らせ（10月1日現在）

【問合せ（市役所） ☎654-1111】

生活支援（コロナ関連）

住居確保給付金支援事業

休業などに伴う収入の減少により、住居を失う恐れが生じる世帯に対して家賃相当額を支給します。給付の相談・受け付けは、天童市社会福祉協議会で行っています。
※支給期間は、原則3カ月です。



●問合せ（福）天童市社会福祉協議会（☎654-5156）または市社会福祉課（内線763）

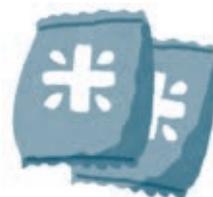
生活福祉資金の特例貸付

低所得世帯に対し生活費などの資金の貸し付けを行う生活福祉資金貸付制度について、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、休業や失業により収入の減少があり、緊急かつ一時的な資金を必要とする世帯に対しても、貸し付けの取り扱いが拡大されました。

●問合せ（福）天童市社会福祉協議会（☎654-5156）

食の支援事業

左記の生活福祉資金の特例貸付の決定を受けた世帯で、希望する方に対し、3回に分けて60kgのお米を支給します。



※対象者には山形県社会福祉協議会から通知が送付されます。

●問合せ 市社会福祉課（内線763）

コロナ対応従事者慰労金給付事業

- ①新型コロナウイルス感染拡大の中、サービス継続のため従事した児童関係施設などの職員に対し、1人当たり5万円を支給します。
- ②医療・介護・障害福祉サービス事業従事者については、県からの支給になります。

●問合せ ①市子育て支援課（内線724）
②県健康福祉企画課（医療☎630-2218）、（介護☎630-3325）、（障がい☎630-3327）

感染拡大防止

天童市民病院発熱外来の設置と電話診療・処方

天童市民病院では、発熱の症状などがある方を対象とした発熱外来を設置しています。また、電話による診察や処方を行っています（定期的に受診している方で、病状の変化がない再診の方が対象です）。

●問合せ 天童市民病院（☎654-2511）

市有施設における感染防止対策

市役所、市立公民館、小・中学校、市民文化会館などでは、消毒液や非接触型体温計を設置して感染防止対策を実施しています。

●問合せ 市財政課（内線343）

教育支援（コロナ関連）

GIGAスクール構想による小・中学校でのタブレット型端末を活用した教育の開始

児童生徒に1人1台のタブレット型端末を導入し、教育環境の充実と臨時休校時も学習ができる環境を確保します。令和3年2月頃に導入予定です。

●問合せ 市教育総務課（内線813）

新生児特別給付金（コロナ関連）

令和2年4月28日から令和3年4月1日までに生まれた新生児の父または母に対し、10万円の特別給付金を支給します。対象となる方に対して、今後申請書などを送付します。

●問合せ 市市長公室（内線322）、市子育て支援課（内線727）

コロナ感染症を踏まえた災害時の避難について

「避難」とは「難」を「避ける」ことです。自分の身を守るために、情報の収集に努め、状況に応じた判断と行動がとれるようにしてください。

新型コロナウイルス感染症予防対策（三密回避）のため、避難所の収容人数が減少しています。避難所以外の避難先（親戚、友人宅など）を日頃から検討してください。また、避難所では、衛生用品の入手が困難になる恐れがありますので、マスク・体温計・除菌シート・消毒液を非常持出品に加えてください。

●問合せ 市危機管理室（内線452）

新型コロナウイルス感染症の影響により 保険税（料）の納税が困難な方へ

新型コロナウイルス感染症の影響により、世帯主など（主たる生計維持者）の収入に相当な減少などがあった場合、国民健康保険税、介護保険料、後期高齢者医療保険料の全部または一部について減免や徴収猶予の適用が受けられる場合がありますので、お早めにお手続きください。申請書などは市ホームページからダウンロードできます。



■保険税（料）の減免について

- 対象となる方
 - 世帯主などが新型コロナウイルス感染症で死亡または重篤な傷病を負った世帯の方
 - 世帯主などの令和2年中の事業収入、不動産収入、山林収入または給与収入のいずれかが、新型コロナウイルス感染症の影響により前年に比べ30%以上の減少が見込まれる世帯の方
- ※ただし、以下の場合は減免の対象外となります。
- 世帯主などの令和元年中の合計所得金額が

100万円を超える場合（介護保険料を除く）

- 世帯主などの減少することが見込まれる事業収入などに係る所得以外の令和元年中の所得（年金など）の合計額が400万円を超える場合

- 対象となる保険税（料） 平成31年度分および令和2年度分の保険税（料）で、令和2年2月1日から令和3年3月31日の間に普通徴収の納期限（特別徴収の場合は、特別徴収対象年金給付の支払日）が設定されているもの
- 問合せ
 - 国民健康保険税について＝市税務課管理諸税係（☎654-1111内線772）
 - 介護保険料、後期高齢者医療保険料について＝市税務課市民税係（☎654-1111内線774）

■徴収猶予について

事業などの収入に相当の減少があった方は、申請をすることで1年間に限り、市税などの徴収の猶予を受けることができます。

- 対象となる方 下記①②のいずれも満たす方
 - ①事業などに係る収入が前年と比べて相当な減少があったこと
 - ②一時に納付することが困難であること
- 申請期限 各市税などの納期限までに申請
- 問合せ 市納税課（☎654-1111内線785）

新・生活様式に対応した住宅のリフォームに補助します(コロナ関連)

新型コロナウイルス感染症の影響により落ち込んだ住宅需要と経済の活性化を図るため、新・生活様式に対応した住宅のリフォーム工事の費用を一部補助します。



- 補助対象となる工事 ①～③のいずれかの工事
 - ①住宅内にウイルスを持ち込まない工事
 - 宅配ボックスの設置
 - モニター付きインターホンの設置
 - タッチレス玄関ドアの設置または改修
 - 玄関脇手洗いの設置
 - タッチレス水栓器具の設置
 - ②住宅内の感染拡大を防止する工事
 - 通風式玄関ドアなどの設置

- 全熱交換型換気扇の設置
- 室内への洗面台とトイレの設置
- トイレの追加
- ③テレワークまたはリモート授業に対応する工事
 - テレワーク用の防音対策
 - ワークスペースの設置

※①～③の工事以外の工事費は補助の対象となりません。

- 補助対象の主な要件
 - 未着手の工事であること
 - 工事の施工は、県内に住所がある個人事業者、または県内に本店のある法人との請負契約であること
- ※補助金の交付決定後（申請から約2週間後）に契約や着工が可能となります。
- 補助額 工事費の2分の1（上限20万円）
- 申請方法 見積書の写しや現況写真のほか、申請書類一式を提出
- ※詳細は市ホームページをご確認ください。申請書のダウンロードもできます。
- 受付期間 10月15日(木)～
- 実施戸数 先着順、予算の範囲内で実施
- 申込み・問合せ 市建設課（☎654-1111内線418）

お忘れのないようお願いします ひとり親世帯臨時特別給付金の申請（コロナ関連）

■児童扶養手当受給世帯などへの基本給付

- 対象 18歳未満（令和2年4月1日時点）の児童を扶養するひとり親世帯（事実婚状態にある者を除く）などで、以下のいずれかの要件を満たす方
 - ①令和2年6月分の児童扶養手当の支給を受けている方
 - ②公的年金などを受給していることにより、令和2年6月分の児童扶養手当の支給が全部停止している方で、本人または扶養義務者の平成30年分の収入が児童扶養手当に係る支給制限限度額を下回る方
 - ③新型コロナウイルス感染症の影響を受けて家計が急変するなどして、収入が児童扶養手当を受給している方と同じ水準となっている方
 - ④上記以外のひとり親世帯（支給制限限度額を超えた場合でも同様の給付が受けられます（市独自の支援、5月31日時点でひとり親世帯の方が対象）
- 給付額 1世帯当たり5万円（第2子以降1人に

つき3万円、1世帯1回限り）

- 申請方法 ①に該当する方＝8月31日(月)に支払い済みですので、申請は不要です
②～④に該当する方＝基本給付申請書、戸籍謄本、申立書、収入を証明する書類（給与明細書、公的年金証書）を市子育て支援課へ提出（郵送可）

■収入が減少した世帯への追加給付

- 「児童扶養手当受給世帯などへの基本給付」の①②の支給対象者で、新型コロナウイルス感染症の影響を受け家計の収入が大きく減少した方に支給します。
- 給付額 1世帯当たり5万円（1回限り）
 - 申請方法 追加給付申請書、収入の減少を証明する書類（給与明細書など）を市子育て支援課へ提出
 - ※申請書は、市子育て支援課で配布または市ホームページからダウンロードできます。
 - 申請期限 令和3年1月29日(金)
 - 申込み・問合せ 市子育て支援課
(☎654-1111内線723)

ひとり親家庭等への緊急支援給付金拡充分の申請はお済みですか（コロナ関連）

対象となる方は、忘れずにお申し込みください。

- 対象 基準日（令和2年4月1日）に次の全ての条件を満たす方
 - ①18歳未満の児童を扶養するひとり親家庭（事実婚状態にある者を除く）などの世帯（戸籍謄本などでひとり親家庭であることが確認できる世帯）
 - ②本市の住民基本台帳に記録されている方
 ※遺族年金の受給や所得制限などの理由で、児童扶養手当を受給していない方も対象となります。

- ※児童扶養手当を受給している方には、6月17日(水)に支払い済みです。
- 支給額 1世帯2万円に、対象児童1人当たり1万円を加算した額（1世帯1回限り）
- 提出書類 申請書、ひとり親であることが確認できる書類（戸籍謄本、ひとり親家庭等医療証の写し）、本人確認書類
- 申請期限 11月30日(月)
- 申込み・問合せ 市子育て支援課
(☎654-1111内線723)

児童手当・特例給付を振り込みます

令和2年度10月期（6～9月分）の児童手当を指定された口座に振り込みます。なお、手当が振り込まれない場合は、お問い合わせください。

- 振込日 10月9日(金)
- 支給額（月額）
 - 3歳未満の児童 1万5000円
 - 3歳以上～小学生 1万円（第3子以降は1万5000円）
 - 中学生 1万円
- ※受給者の所得が限度額以上の場合は、5000円になります（特例給付）。
- 問合せ 市子育て支援課（☎654-1111内線727）

子育て世帯への臨時特別給付金の申請はお済みですか（コロナ関連）

- 対象 公務員の方で、令和2年4月分（3月分を含む）の児童手当を受給している方
※公務員以外の方には、6月24日(水)に支払い済みです。
- 支給額 対象となる児童1人につき2万円（国支給1万円、市上乗せ分1万円）
- 提出書類 子育て世帯への臨時特別給付金申請書、天童市単独支給分申請書（市ホームページからダウンロードしてください）
- 申請期限 11月30日(月)
- 申込み・問合せ 市子育て支援課
(☎654-1111内線727)

新しい地域おこし協力隊員のご紹介

9月7日(月)、市役所で、新しい地域おこし協力隊員に辞令が交付されました。新隊員の濱田拓実隊員は、鳥獣被害対策担当として鳥獣被害の防止に取り組めます。どうぞよろしくお願いいたします。

【鳥獣被害対策担当】濱田拓実 隊員(埼玉県出身)



新しく地域おこし協力隊員として着任した濱田拓実です。専門学校で環境について学んだ後、食肉加工会社に勤務していました。その後自転車で日本一周の旅をする中で天童市を訪れたことがきっかけとなり天童市の地域おこし協力隊に応募しました。学生時代に学んだ経験や感性を生かして農作物などに対する鳥獣被害を減らし、市民のみなさんの不安を取り除けるよう頑張りますので、よろしくお願いいたします。

●問合せ 市農林課 (☎654-1111内線217)

天童市議会 議会報告・意見交換会

今回は、中学校区ごとに地元の議員が参加します。

●とき 11月8日(日)午前10:00～

| ところ | 参加議員 |
|-----------------|------------------------------------|
| 市立津山公民館(一中学区) | 伊藤和子、水戸保、狩野佳和、遠藤喜昭、熊澤光史、古澤義弘、五十嵐浩之 |
| 市立天童北部公民館(二中学区) | 村山俊雄、水戸芳美、武田正二、三宅和広、野口さつき |
| 市立高掬公民館(三中学区) | 石垣昭一、山口桂子、遠藤敬知、渡辺博司、佐藤俊弥、笹原隆義 |
| 市立天童中部公民館(四中学区) | 鈴木照一、松田光也、佐藤孝一 |

●内容 議会活動内容の報告、意見交換など

●定員 各会場30人(先着順)

※新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、申し込みが必要です。

●申込み・問合せ 10月23日(金)まで、市議会事務局 (☎654-1111内線353)

空き家片付け補助金

●対象経費 空き家の家財の処分や清掃、庭木の伐採費用(いずれも事業者を支払うもの)

●補助対象の主な要件 未着手であること。施工業者は市内の一般廃棄物収集運搬許可業者であること。市の空き家バンクに登録すること

●補助額 10万円(上限)

●実施戸数 先着順、予算の範囲内で実施

●申込み・問合せ 市建設課 (☎654-1111内線418)

子育て世帯や移住世帯の 住宅取得を補助します

●対象 子育て世帯＝中学生以下の方がいる世帯
移住世帯＝平成29年4月1日以降、市外から市に住民登録をした、またはする世帯

●補助対象の主な要件

- 令和3年3月31日までに実績報告書を提出できること
- 新築工事の請負契約または売買契約が、平成31年4月1日以降であること
- 売買契約の相手方が2親等以内の親族ではないこと
- 空き家利活用補助金を受けていないこと

●補助額

- 子育て世帯かつ移住世帯＝25万円
- 子育て世帯＝15万円
- 移住世帯＝15万円

●実施戸数 先着順、予算の範囲内で実施

※詳細は市ホームページをご確認ください。申請書のダウンロードもできます。

●申込み・問合せ 市建設課 (☎654-1111内線418)

耐震診断士による耐震診断と 耐震改修への助成

耐震診断士による耐震診断に助成します

大地震による木造住宅の倒壊と人的被害を軽減し、災害に強いまちづくりを推進するため、市で認定した耐震診断士が木造住宅の耐震診断を行います。

●対象 平成12年5月31日以前に建築された戸建て持ち家住宅(在来軸組工法による木造2階建て以下の住宅)

※店舗などが接続している併用住宅は床面積の2分の1を超える部分が住宅用である場合に限り対象となります。

●内容 耐震診断、補強計画や概算工事費の提示

●診断料 1万5070円(診断費15万700円のうち9割を助成)

●実施戸数 先着順、予算の範囲内で実施

※平面図などをお持ちの場合は提出してください。

木造住宅の耐震改修に助成します

過去に本事業の耐震診断を受け、一定の条件を満たした場合に耐震改修費を助成します。

●対象 診断の結果、評定が1.0未満であったもの

●補助額 次の①(市補助分)と②(県補助分)の合計額(上限100万円)

①対象経費の3分の1(上限60万円)

②対象経費の4分の1(上限40万円)

※対象経費は工事費、設計料や工事監理料などが含まれます。

●実施戸数 先着順、予算の範囲内で実施

●申込み・問合せ 市建設課 (☎654-1111内線418)

介護予防教室にどうぞ

てんどう まいしん
TendoすこやかMy進事業の対象です。

■元気ゆ一湯温泉教室

- 対象 市内にお住まいの要介護認定を受けていない70歳以上の方
- とき ①11月3日(火・文化の日)～24日(火)の毎週火曜日(全4回)午後1:30～3:30
②11月4日(水)～25日(水)の毎週水曜日(全4回)正午～午後3:00
- ところ ①天童最上川温泉ゆびあ(☎651-3333)
②健康増進施設のぞみ(☎656-8322)
- 内容 温泉入浴に関する講話、温泉入浴、軽運動など
- 定員 ①10人、②15人
- 参加料 ①月額2400円(保険料、飲料水代含む)
②月額3200円(保険料、昼食・飲料水代含む)
- 持物 運動できる服装、タオル、バスタオル、参加料

■しゃきっと元気に筋トレ教室

- 対象 市内にお住まいの要介護認定を受けていない65歳以上の方
- とき 11月5日(木)～26日(木)の毎週木曜日(全4回)午後1:30～3:00
- ところ スポーツクラブ天童ビーフリー(☎654-8866)
- 内容 ストレッチ体操、マシントレーニングなど
- 定員 10人
- 参加料 月額2000円(保険料、飲料水代含む)
- 持物 運動できる服装、タオル、参加料

■楽しくさわやか脳トレ教室

- 対象 市内にお住まいの要介護認定を受けていない65歳以上の方
- とき 11月6日(金)～27日(金)の毎週金曜日(全4回)午前9:30～正午
- ところ スポーツクラブ天童ビーフリー(☎654-8866)
- 内容 認知症予防のための運動、入浴など
- 定員 10人
- 参加料 月額2000円(保険料、飲料水代含む)
- 持物 運動できる服装、タオル、参加料

■健康てんどう元気塾

- 対象 市内にお住まいの要介護認定を受けていない65歳以上の方
- とき 11月7日(土)～28日(土)の毎週土曜日(全4回)午後1:30～4:00
- ところ 健康増進施設のぞみ(☎656-8322)
- 内容 ストレッチ体操、バランス運動、入浴など
- 定員 15人
- 参加料 月額2000円(保険料、飲料水代含む)
- 持物 運動できる服装、運動靴、タオル、参加料
※応募多数の場合は抽選になります。
※自宅から送迎します(直接行くことも可能です)。
※マスクの着用や手指消毒など感染防止対策へのご協力をお願いします。
- 申込み 10月16日(金)まで、各施設
- 問合せ 市保険給付課(☎654-1111内線755)または各施設

地域カフェ・あったかフェてんどう(認知症カフェ)

マスクの着用や手指消毒など感染防止対策へのご協力をお願いします。

■地域カフェ

市では、地域住民の方などによる交流の場を、地域づくりや介護予防の点から支援しています。お気軽にお越しください(※はおおむね65歳以上)。

■田麦野スリッパ卓球「すみれ会」

- とき 10月7日(水)～28日(水)の毎週水曜日
午前9:00～正午
- ところ 市立高原の里交流施設ぼんぼこ

■喫茶「いるばある」

- とき 10月15日(木)午前10:00～正午
- ところ 市立天童北部公民館

■カフェくらつ川(※)

- とき 10月16日(金)午後1:30～3:30
- ところ 市立天童中部公民館

■寺津うたごえ喫茶(※)

- とき 10月16日(金)午後1:30～3:30

- ところ 市立寺津公民館

■ふれあい南部茶屋

- とき 10月27日(火)午後1:30～3:30
- ところ 市立天童南部公民館

- 内容 運動、講話など

- 参加料 100円程度

※内容や参加料は、会場によって異なります。

- 問合せ 市保険給付課(☎654-1111内線755)

■あったかフェてんどう(認知症カフェ)

- とき 10月7日(水)・14日(水)・21日(水)・28日(水)
午後1:00～2:00

- ところ 市総合福祉センター

- 持物 飲み物

※受け付けの際に、検温と簡単な問診を行いますので、ご協力をお願いします。

※認知症に関する相談は、随時受け付けています。

- 問合せ 市保険給付課(☎654-1111内線756)



くらしの Information October 情報①

お知らせ

市立公民館フェスティバル・文化祭の開催について

例年開催している市立公民館フェスティバル・文化祭は、開催規模の縮小や中止を予定しております。内容などの詳細は、お問い合わせください。

- 問合せ 各市立公民館または市教育委員会生涯学習課
(☎654-1111内線832)

10月7日(水) Jアラート全国一斉情報伝達試験

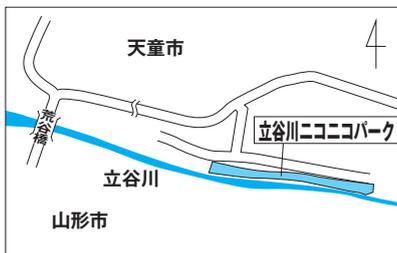
10月7日(水)午前11:00から、全国一斉情報伝達試験のため、小学校などに設置している屋外スピーカーから試験放送が数分間流れます。地震や武力攻撃などの発生時に備え全国瞬時警報システム(Jアラート)を用いた試験で、全国で実施されます。実際の災害とお間違えのないようご注意ください。

- 屋外スピーカー設置場所
天童北部小、成生小、蔵増小、寺津小、津山小、山口小、高揃小、荒谷小、市立

- 高原の里交流施設ぼんぼこ
- 問合せ 市危機管理室
(☎654-1111内線453)

立谷川ニコニコパーク緑地の利用に関するお願い

芋煮会シーズンを迎え、立谷川ニコニコパーク緑地をご利用の際は、ゴミを持ち帰るなど、マナーの徹底をお願いします。



- 問合せ 市都市計画課
(☎654-1111内線427)

プレミアム付商品券を販売中

使用期限がありますので、お早めに購入してご利用ください。

- 対象者 ①7月1日時点で本市に住民登録がある方
②7月2日から12月1日までの間の本市への転入者または出生者
- 商品券概要
商品券は1枚当たり500円

で、2種類の冊子に分かれており、対象者は1冊ずつ購入できます。

| 種別 | 利用額 | 販売額 | プレミアム |
|--------|----------|-------|-------|
| 飲食店用 | 7500円分 | 5000円 | 50% |
| 小売店など用 | 1万3000円分 | 1万円 | 30% |

※小売店など用のうち7000円分は小型店専用券です。

- 販売窓口・購入方法 購入引換券に同封している資料をご確認ください

※購入引換券は、対象者①の方には7月下旬に送付済みです。対象者②の方には8月下旬以降に順次送付します。

※購入引換券は再発行できません。

- 販売期間 12月25日(金)まで
- 使用期間 令和3年2月28日(日)まで
- 問合せ 市商工観光課
(☎654-1111内線224)

10月は不法投棄・海岸漂着ごみ削減強化月間

廃棄物の不法投棄は犯罪です。不法投棄を見つけた場合は、県村山総合支庁環境課の「不法投棄110番」または市生活環境課までご連絡ください。ご連絡の際は、投棄の特徴や車両番号をお知らせいただければ、早期解決につながります。ご協力をお願いします。

- 問合せ 不法投棄110番(県村山総合支庁環境課内☎621-8427)または市生活環境課(☎654-1111内線273)

健康づくりと植物 ⑭

とちのき(トチノキ科)

トチノキは、山地の沢沿いなどの水気のある土地に好んで生育し、大きく枝を張って高木になる樹木です。その枝先いっぱい特徴のある大きな羽団扇(はねうちわ)のような葉を付けます。

5から6月頃、その枝先に直立した円錐状の穂を出し、それに基部が淡紅色の斑のある白い花をたくさん咲かせます。その花の穂に球状の実がなり、秋になるとその実が熟し、中にクリの実に似た種子ができます。この種子は、でんぷん質が豊富なので、枳餅などを作る材料に利用されてきました。

トチノキは、葉草にもなっています。秋に落下した種子を集めて日干しにします。樹皮は7月頃、木部からはぎ取って日干しにします。

しもやけには、乾燥した種子の粉末を水で練って患部に塗ります。下痢や止血には、日干しにした樹皮10gを400mlの水で半量になるまで煎じて、服用すると良いといわれています。

- 問合せ 市長公室

(☎654局1111内線325)



このコラムは、天童市野草と親しむ会の佐藤定四郎さんが担当しています。

- ・脚立の足場はしっかり固めてから、焦らず、冷静に作業をしましょう
- ・危険を予測し、転落や転倒事故を防止しましょう
- ・忙しくても休養、休憩は十分に取らしましょう

●問合せ 市農林課
(☎654-1111内線212)

催し・募集

各種無料相談

無料で相談に応じていますので、お困りのことなどがございましたら、お気軽にご相談ください。

●今月の法律相談

- とき 10月29日(木)
午後1:30~
- ところ 市教育委員会第3会議室
- 相談内容 民事、家事的な法律相談(係争中の事案は除く)
- 相談員 高山克英弁護士
- 申込み 10月22日(木)まで、資料などを持参し、市市民相談室に申し込みください
- 問合せ 市市民相談室
(☎654-1111内線741)

●行政書士相談(予約不要)

- とき 10月7日(水)~28日(水)
の毎週水曜日(全4回)
午前9:00~午後4:00
- ところ 市役所1階市民相談室
- 相談内容 相続関係、各種許可申請、その他の相談など

●問合せ 山形県行政書士会天童支部 (☎655-3145)

●巡回行政相談所を開設

10月19日(月)~25日(日)は、行政相談週間です。次のように巡回行政相談所を開設しますので、行政機関へのご意見やご要望がありましたら、お気軽にご相談ください。行政相談委員が無料、秘密厳守で相談に応じます。

- とき ①10月7日(水)、②10月8日(木)
午前10:00~午後3:00
- ところ ①市立天童南部公民館
②市立津山公民館
- 相談員(行政相談委員)
 - ・藤山弘さん
 - ・矢萩美恵子さん
- ※巡回行政相談以外も随時無料で相談に応じます。
- 問合せ 総務省山形行政監視行政相談センター
(☎632-3113)

●日曜労働悩みごと相談会

- 対象 県内事業所に勤務している労働者の方および事業主の方など
- とき 10月25日(日)
午前10:00~午後3:00
- ところ 大手門パルズ(山形市)
- 内容 労働問題の有識者である労働委員会委員による相談会
- ※労使間でお悩みの方は、お申し込みの上、ご利用ください。
- ※当日の申し込みもできますが、事前予約をした方が優先となります。

※毎月第3木曜日(一部例外あり)にも県庁で相談会が開催されています。

●申込み・問合せ 山形県労働委員会事務局 (☎630-2793)

市長選挙の説明会

11月29日(日)に行われる天童市長選挙に立候補を予定している方のために、立候補の手続きなどの説明会と、出納責任者が取り扱う選挙運動費用の出納事務説明会を行います。

- とき 10月27日(火)
午後1:30~
- ところ 市役所5階会議室
- 問合せ 市選挙管理委員会事務局 (☎654-1111内線512)

県営住宅の入居者募集

- 対象 家族があり、所得が公営住宅法の規定に該当する方
- 家賃 入居者の所得に応じ決定

| 募集住宅 | 間取り | 戸数 |
|----------|-----|----|
| 日光アパート | 2DK | 1戸 |
| | 3DK | 2戸 |
| 交り江アパート | 3DK | 1戸 |
| 天童駅西アパート | 3DK | 4戸 |
| 天童駅南アパート | 3DK | 1戸 |

- 必要書類 県営住宅抽選申込書、63円切手2枚
- 申込み・問合せ 10月2日(金)~8日(木)に、県すまい情報センター (☎647-0781)
- ※月曜日は休館です。

キノコ採りの季節です 事故・遭難に注意して笑顔で帰宅を

秋になり、キノコのシーズンを迎えました。毎年、キノコ採りに伴う事故が多発しています。事故を防止するために、次のことに注意しましょう。

- ・家族に、行き先と帰る時間を知らせ、早出、早帰りを心掛けましょう
- ・山の天気は変わりやすく危険です。天気が悪くなりそうときは、山に入るのを止めましょう

- ・山では無理をせず、転落や遭難、クマなどに注意し、安全に心掛けましょう
- ・山では、自分の位置を確かめながら歩きましょう
- ・2人以上で入山し、山中では声を掛け合い、互いに位置を確認しましょう

- ・万が一に備え、食料、雨具、携帯電話、懐中電灯などを持って山に出掛けましょう。特に救出に欠かせない携帯電話や予備の電池は必ず携行しましょう
- ・クマに出会うことも予想されるので、笛・鈴・ラジオなどでクマよけの工夫をして山に入りましょう
- ・自分の体力、健康状態に応じた行動をとり、無理をしないようにしましょう

●問合せ 市山岳遭難対策委員会(市危機管理室内 ☎654局1111内線453)





くらしの Information October 情報②

お知らせ

雇用調整助成金等 申請代行補助金

新型コロナウイルス感染症の影響に伴い、国の雇用調整助成金と緊急雇用安定助成金の支給決定を受けた市内の事業者に対し、その申請に要する社会保険労務士などへの事務手数料を補助します。

●対象 市内に事業所を有する中小事業者

※詳細は市ホームページをご確認いただくか、下記までお問い合わせください。

●補助額 上限40万円（申請は1事業所1回限り）

●提出期限 12月28日(月)

●申込み・問合せ 市商工観光課
(☎654-1111内線225)

届け出が必要で 地区計画の区域内における行為

市では、生活に身近で比較的小規模な地区単位に地区計画制度を導入し、建築物の用途や形態の制限などに関するルールを定めています。

地区計画の定められた区域内

で、土地の区画形質の変更、建築物の建築、工作物の建設などを行うときは、これらの行為に着手する日の30日前までに、都市計画法第58条の2第1項の規定に基づく届出書の提出が義務付けられています。カーポートや物置、フェンス、広告物などの設置や10平方メートル未満の増築の際にも地区計画の届け出が必要です。

現在、芳賀地区、一日町四丁目地区、天童くのもと地区など21地区で地区計画を定めており、市ホームページから確認することができます。住みよいまちづくりのため、みなさんのご協力をお願いします。

●問合せ 市都市計画課
(☎654-1111内線423)

国民年金保険料の免除・納付 猶予制度をご利用ください

学生の方や失業などにより経済的に保険料の納付が困難な方は、免除・猶予制度の申請をしてください。世帯の収入によって、免除や納付猶予に該当する場合があります。また、平成31年2月1日以降に第1号被保険者が出産をした場合は、産前産後期間の免除制度に該当しますので、届け出をして

ください。

保険料を未納のままにしておくと、将来の老齢基礎年金や、いざという時の障害基礎年金、遺族基礎年金が受け取れなくなりますので、お早めに申請や届け出をしてください。

●持物 失業した方＝身分証明書、印鑑、雇用保険被保険者離職票または雇用保険受給資格者証

○学生の方＝身分証明書、印鑑、学生証または在学証明書

○出産した方または出産予定の方＝身分証明書、印鑑、母子手帳

●問合せ 市市民課(☎654-1111内線714)または山形年金事務所(☎645-5111)

10月31日(土)まで 秋の農作業安全運動強化期間

稲刈りや果実の収穫など秋の農作業が本格化するこの時期は、高齢者の方の事故や乗用型農業機械による事故が多く発生しています。農作業を行うときは、一人一人が高い安全意識を持って次のことを守り、事故防止に努めましょう。

- 滑りにくい靴、作業に適した服装、安全装備などを着用しましょう
- 作業の前には体を十分ほぐし、機械・作業場所の点検整備を行いましょう
- 機械の取扱方法および注意事項を守りましょう

お気軽にお越しください 図書館文化祭

●とき 11月3日(火・文化の日)

●ところ 市立図書館

本の福袋

テーマに沿った本をセットにした貸し出し専用の福袋を用意します(無くなり次第終了)。

ライブラリーシネマ

幕末から明治維新にかけて、天童織田藩の重要人物として活躍した吉田大八を描いた映画「大八伝〜天童を救った男〜」を上映します。

●時間 ①午前10時から10時30分まで

②午前11時から11時30分まで

●定員 各回20人

※事前に申し込みが必要です。

大人の朗読会

「さんごの会」による公演を行います。ピアノの弾き語りやリフレッシュ体操もあります。

●時間 午後2時から4時30分まで

●定員 25人

※事前に申し込みが必要です。

オープンカフェ

フードトレーラーCLOUDYが出店します。

●時間 午前10時から午後3時まで

まいづる号出展

移動図書館まいづる号が出展します。どなたでもご入場いただけます。

●時間 午前10時から午後3時まで

●参加料 無料(オープンカフェの飲食代を除く)

※詳しくは、お問い合わせください。

●申込み・問合せ 10月1日(木)から、市立

図書館(☎654局2440)

午後5:00～6:00

- **申込み・問合せ** 10月26日(月)まで、全日本写真連盟天童支部 (☎653-7812鈴木方)

市スポーツセンター ウォーキングイベント

- **対象** 小学生以上
- **とき** 11月7日(土) 午前9:00～
- **内容** クアオルトウォーキング、ガラスアート体験など
- **定員** 30人
- **参加料** 1000円(保険料含む)
- **申込み・問合せ** 市スポーツセンター (☎654-6100)

あかねエンジョイクラブ あかね杯グラウンド・ゴルフ大会

- **とき** 10月18日(日) 午前9:00開会
- **ところ** 市グラウンド・ゴルフ場
- **参加料** 500円(保険料含む)
- **申込期限** 10月12日(月)
- **申込み・問合せ** 市農業者トレーニングセンター(☎655-3396) またはあかねエンジョイクラブ事務局(☎090-6686-9481)

大人の遠足 ノルディック ウォーキングで秋を楽しもう

- **対象** 一般の方
- **とき** 10月20日(火) 午前10:00～正午
- **ところ** 悠創の丘(山形市)
- **定員** 20人(先着順)
- **参加料** 500円

- **申込み・問合せ** 10月19日(月)まで、県総合運動公園 (☎655-5900)

西藏王公園 やすらぎノルディック ウォーキング(紅葉)

- **対象** 一般の方
- **とき** 10月30日(金) 午前10:00～正午
- **ところ** 西藏王公園(山形市)
- **定員** 20人(先着順)
- **参加料** 500円
- **申込み・問合せ** 10月29日(木)まで、県総合運動公園 (☎655-5900)

明幸園 Mカフェ (認知症カフェ)

- **とき** 10月3日(土) 午後1:00～2:00
- **ところ** 矢野目集落センター
- **内容** 講演「本と人をつなぐ図書館」
- **講師** 今野繁昭さん(Mカフェモデレーター)
- **参加料** 無料
- **問合せ** 明幸園地域支援室 (☎653-3071)

支え合いを広げる 地域づくりフォーラム

- **対象** 高齢者の生きがいづくりや地域の支え合い活動に関心のある方
- **とき** 11月7日(土) 午後1:00～4:30
- **ところ** 遊学館(山形市)
- **内容** 基調講演、パネルディス

カッション

- **定員** 100人(先着順)
- **参加料** 無料
- **申込み・問合せ** 10月31日(土)まで、(公財)山形県生涯学習文化財団 (☎625-6411)

創業塾の受講生を募集

- 創業に役立つ知識を習得するための創業塾を開催します。受講修了者は、法人設立時の登記にかかる登録免許税の軽減と信用保証の拡充を受けられます。
- **対象** 創業を検討している方、創業後間もない方
 - **とき** 11月4日(水)～12月22日(火)(全8回) 午後6:00～
 - **ところ** 天童商工会議所
 - **定員** 20人(先着順)
 - **申込み・問合せ** 天童商工会議所 (☎654-3511)

天童商工会議所 職員募集

- **採用職種・採用予定人数** 経営支援・地域振興業務=1人
- **受験資格** 昭和56年4月2日以降に生まれ、高校卒業以上の学歴で、普通自動車免許を有する方
- **1次試験** 11月7日(土)
- **採用** 令和3年4月1日～
- ※詳しくは天童商工会議所ホームページをご確認ください。
- **申込み・問合せ** 10月30日(金)まで、天童商工会議所 (☎654-3511)

天童市結婚サポーター(仲人) 無料結婚相談会

- **対象** 結婚を望む独身の方またはその家族
- **とき** 10月17日(土) 午後1時30分から4時まで
- **ところ** 市総合福祉センター
- **内容** 天童市結婚サポーターによる結婚相談会
- **定員** 6組(市内、初めての方優先)
- **申込み・問合せ** 10月15日(木)まで、市市長公室(☎654局11111内線324)

NONNONのどろい愛ミーティング

- おしゃれな雰囲気のレストランで楽しい会話を盛り上げませんか。
- **対象** 20歳以上の独身の男女
 - **とき** 11月15日(日)、令和3年1月17日(日)、3月7日(日)の午後3時30分から
 - **ところ** La Strada(ラ・ストラダ)
 - **内容** 婚活講話、交流茶話会、カッピング
 - **定員** 男女各12人
 - **会費** 各回男性3500円、女性1500円
 - **問合せ** 電話または電子メールで公益法人準備団体アSEND(☎090-3755-1377鈴木)(電子メール: id@macatv.ne.jp)





くらしの Information October

情報 ③

- 受講料 1650円 (教材費別)
- 申込み・問合せ 市民プラザ
(☎654-6200)

生誕140周年 熊谷守一展 ギャラリートーク

- とき 10月11日(日)・25日(日)
午前11:00～、午後2:00～
- ところ 市美術館
- 定員 各回20人 (当日先着順、開館後に整理券を配布します)
- 問合せ 市美術館(☎654-6300)

市民書道展の作品を募集

- とき 11月19日(木)～23日(月)・
勤労感謝の日)
- ところ 市民プラザ
- 募集作品 高校生以上の作品で
表装仕上げ(大きさは自由)
- 出品料 1点2300円 (2点の場合
3000円)
- 申込み・問合せ 10月24日(土)
まで、天童市書道連盟 (☎
090-6780-0164小笠原)

全日本写真連盟天童支部 写真展の作品を募集

- とき 10月27日(火)～11月2日
(月)
- ところ 市民プラザ
- 募集作品 市内在住の方で、4
ツ切り以上 (デジタルはA
4以上)。額装、またはパネル
張りにし、つり下げひも
を付ける (1人2枚まで、
先着40枚)
- 作品搬入 10月26日(月)

催し・募集

天童東村山地区学校保健大会 記念講演

- とき 10月15日(木)
午後2:30～3:40
- ところ 市民文化会館
- 演題 新型コロナウイルス感染症～
正しく怖がるための知識の
ワクチン～
- 講師 森兼啓太さん (山形大学
医学部附属病院検査部・感
染制御部部长)
- 定員 10人程度
※事前に申し込みが必要です。感
染予防の観点から定員に達し
次第、申し込みを締め切らせて
いただく場合があります。
- 申込み・問合せ 10月12日(月)
まで、市教育委員会学校教
育課(☎654-1111内線824)

エコ・クッキング教室 環境にやさしい食生活

- 食品ロスについて学び、環境に
優しくおいしい料理を作ります。
- とき 10月28日(水)
午前10:00～午後1:00
 - ところ 市健康センター

- 定員 12人 (先着順)
- 参加料 300円
※作った料理はお持ち帰りになり
ます。
- 申込み・問合せ 10月12日(月)
まで、市生活環境課
(☎654-1111内線273)

懐かしのレコードコンサート

- とき 10月24日(土)
午後2:00～3:30
- ところ 市民文化会館
- 内容 特集・花をイメージした
名曲集
- 入場料 無料
- 定員 50人 (県内の方限定、先
着順、要予約)
- 申込み・問合せ 市民文化会館
(☎654-1511)

市民プラザ生涯学習講座

- 楽しく笑顔で健康体操
- とき 10月15日(木)、11月19日
(木)、12月17日(木)
午後1:30～2:30
- 受講料 4950円
- あったか手作り肉まん
- とき 10月28日(水)
午前11:00～午後1:00

やまがた出会いサポートセンターを ご利用ください

県や県内35市町村と経済団体などで組織するやまがた出会いサポートセンターでは、結婚を希望する独身を応援するため、希望に合う相手を検索・閲覧し、1対1のお見合いの申し込みができる会員制のマッチングシステムを運用しています。

●対象 県内で、
の結婚を希望する20歳以上の独身で、
インターネット環境がある方

●登録料 1万円(3年間有効)

■やまがた出会いサポートセンター マッチングシステム出張説明・登録・閲覧会

出張説明・登録・閲覧会を行いますので、ぜひお越しください。

●とき 10月26日(月)の午前10時30分から午後4時まで(要予約)

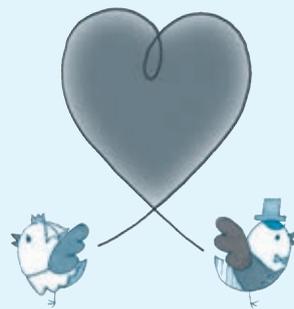
●ところ 市教育委員会庁舎

※事前予約制です。先着順、予約枠が埋まり次第終了。

※予約は、ご本人に限ります。

※詳細は、やまがた出会いサポートセンターホームページ (URL=<http://ym-sc-yamakon.net/>) をご確認ください。

●問合せ やまがた出会いサポートセンター
山形センター (☎687局1972)



| | |
|----------------------|---|
| かくだん 喀痰検査 (追加) | 500円 (70歳以上無料) |
| 胃がん検診 | 1100円 (70歳以上無料) |
| 大腸がん 検診 | 500円 (70歳以上無料) |
| 肝炎ウイ ルス検査 | 1000円 |
| 持 物 | <ul style="list-style-type: none"> 公民館総合健診＝問診票、検査容器、検診料、保険証、前年の健診結果(お持ちの方) 胸部検診＝問診票、検診料 |

※特定健康診査は国民健康保険、高齢者健康診査は後期高齢者医療制度に加入している方が対象です。その他の保険に加入している方は、各医療保険者からの案内に従って特定健康診査を受診することになります。

こどもの栄養相談

| | |
|------|--------------------------|
| と き | 10月19日(月) 午後1:30～3:00 |
| と ころ | 市健康センター |
| 申込期限 | 10月16日(金) |

健康相談

| | |
|------|--------------------------|
| と き | 10月19日(月) 午後1:30～3:00 |
| と ころ | 市健康センター |
| 持 物 | 健診結果など(健診結果の相談の場合) |

10月の休日当番医 診察時間＝午前9:00～正午、午後1:30～5:00

| | 医 療 機 関 名 | |
|----------|------------------------------------|---|
| 10/4(日) | 瑞 穂 医 院 高掬941-2 (☎658-4311) | 近 藤 医 院 糠塚2-8-30 (☎656-8277) |
| 10/11(日) | 天 童 市 民 病 院 駅西5-2-1 (☎654-2511) | |
| 10/18(日) | やまもと整形外科医院 駅西2-8-25 (☎651-2010) | つちだ子どもクリニック 芳賀タウン南3-7-13 (☎687-1259) |
| 10/25(日) | 吉 岡 病 院 東本町3-5-21 (☎654-1188) | さ と う 医 院 駅西2-5-20 (☎653-1433) |

◎救急告示病院は天童市民病院(☎654-2511)、天童温泉篠田病院(☎653-5711)、吉岡病院(☎654-1188)です。当番医師の診療科目は、市ホームページをご確認になるか市消防署(☎654-1191)にお問い合わせください。

◎山形市休日夜間診療所(山形市香澄町2-9-39 ☎635-9955)

◆夜間診療(毎日) 内科＝午後7:00～11:00、小児科＝午後7:30～10:30

◆休日診療(日曜日・祝日) 内科・小児科・外科＝午前9:00～11:45、午後1:30～5:00

10月の休日当番薬局 営業時間については各薬局へお問い合わせください

| | 薬 局 名 | |
|----------|---|--------------------------------------|
| 10/4(日) | い こ い 薬 局 高掬941-3 (☎658-4833) | しののめ調剤薬局 糠塚2-8-32 (☎665-0866) |
| 10/11(日) | て ん ど う 市 民 薬 局 駅西5-1-47 (☎652-3016) | |
| 10/18(日) | 天童駅西調剤快晴薬局 駅西2-8-30 (☎651-2885) | クレア薬局天童店 芳賀タウン南3-7-14 (☎687-1372) |
| 10/25(日) | ファーコス薬局まいづる 鎌田本町3-6-23 (☎653-0081) | エドヤ調剤薬局 田鶴町4-2-52 (☎656-8735) |

みなさんには、インフルエンザの感染予防を例年にも増してお願いたいと思います。できるだけ多くの方に、早めにインフルエンザワクチンを接種していただき、また、マスクの着用や手洗いなどの感染症予防を徹底していただくことが、インフルエンザ感染者を減らし、不要な新型コロナウイルス検査を減らすことにつながります。みなさんのご協力を心より願います。

いまだに新型コロナウイルス感染症は終息には至らず、ことしのインフルエンザ流行期の診療については私たち医療関係者も頭を悩ませている状況です。
症状を見ただけでインフルエンザと新型コロナウイルスを鑑別することは困難です。そのため、インフルエンザが流行するとインフルエンザ検査に加え、膨大な数の新型コロナウイルス検査も必要になります。現在の診療体制を見る限り、それら全ての方に對して検査できるか厳しい状況にあります。



大竹内科呼吸器科医院
大竹 和久 先生

●インフルエンザ流行期を迎えるに当たって

ひとくち
健康講座

253



みんなの健康①

Health
October

●問合せ、申込先の記載がないものは、市健康課
(☎652-0884)

各種乳幼児健康診査・相談・健康教室は、十分に感染症対策を行った上で実施します。参加する方はマスクの着用など感染防止対策へのご協力をお願いします。

今月の予防接種 (個別接種)

予防接種を遅らせると、免疫の遅れにつながり、重い感染症にかかるリスクが高まります。

主治医と相談して受けましょう。

| | |
|------------|---|
| ヒブ | 満2カ月児(令和2年8月生まれ)以上 |
| 小児用肺炎球菌 | 満2カ月児(令和2年8月生まれ)以上 |
| B型肝炎 | 満2カ月児(令和2年8月生まれ)以上1歳に至るまで |
| 4種混合 | 満3カ月児(令和2年7月生まれ)以上 |
| BCG | 満5カ月児(令和2年5月生まれ)以上1歳に至るまで |
| 麻疹・風しん | 満1歳児(令和元年10月生まれ)以上2歳に至るまで |
| 水痘 | 満1歳児(令和元年10月生まれ)以上3歳に至るまで |
| 日本脳炎 | 満3歳児(平成29年10月生まれ)以上 |
| ロタウイルスワクチン | 満6週の乳児(令和2年8月生まれ)以上 ※10月1日以降の接種分から定期接種となります。 |

※市外(県内)の医療機関で接種を希望する場合は事前にお問い合わせください。

4カ月児健康診査

| 対象 | とき |
|------------------------|-------------------------------------|
| 令和2年6月1日～6月13日に生まれた乳児 | 10月16日(金) (受付時間は郵送などで個別にお知らせします) |
| 令和2年6月14日～6月30日に生まれた乳児 | 10月29日(木) (受付時間は郵送などで個別にお知らせします) |
| ところ | 市健康センター |
| 内容 | 身体計測、診察など |

| | |
|----|----------------------|
| 持物 | 母子手帳、健診票、バスタオル、アンケート |
|----|----------------------|

9カ月児健康相談

| 対象 | とき |
|-----------------------|-------------------------------------|
| 令和2年1月1日～1月31日に生まれた乳児 | 10月26日(月) (受付時間は郵送などで個別にお知らせします) |
| ところ | 市健康センター |
| 内容 | 身体計測、健康相談、絵本のプレゼント |
| 持物 | 母子手帳、9カ月児健康相談票、バスタオル |

1歳6カ月児健康診査

| 対象 | とき |
|-----------------------|-------------------------------------|
| 平成31年4月1日～4月9日に生まれた幼児 | 10月23日(金) (受付時間は郵送などで個別にお知らせします) |
| ところ | 市健康センター |
| 内容 | 身体計測、歯科検診、診察、フッ素塗布など |
| 持物 | 母子手帳、健診票、アンケート、バスタオル |

2回分のフッ素塗布補助券を交付しますのでご利用ください。

- 1回目=2歳6カ月未満
- 2回目=4歳未満

※新型コロナウイルス感染症の影響を考慮し、フッ素塗布補助券の有効期限を延長しています。期限内に受診できなかった方は市健康課までお問い合わせください。

3歳児健康診査

| 対象 | とき |
|-------------------------|-------------------------------------|
| 平成29年3月25日～4月12日に生まれた幼児 | 10月22日(木) (受付時間は郵送で事前にお知らせしています) |

| | |
|-----|--------------------|
| ところ | 市健康センター |
| 内容 | 身体計測、歯科検診、診察、検尿など |
| 持物 | 母子手帳、健診票、アンケート、検査尿 |

対象者には健診票、検査尿の容器を事前に郵送しています。眼科検診の受診券を同封しています。11月末までに受診してください。

乳幼児健康相談

| | |
|------|--------------------------|
| とき | 10月19日(月) 午後1:30～3:00 |
| ところ | 市健康センター |
| 持物 | 母子手帳、バスタオル |
| 申込期限 | 10月16日(金) |

公民館総合健診

山口地域の会場を次のとおり変更します。

| 対象 | 40歳以上の方 | |
|----------------|---|--|
| とき | ところ | |
| ■山口地域 | | |
| 10月16日(金) | 上山口公民館 | |
| 10月19日(月) | | |
| 10月20日(火) | | |
| 10月21日(水) | | |
| ■天童中部地域 | | |
| 10月27日(火) | 市立天童中部公民館 | |
| 10月29日(木) | | |
| 受付時間 | ○公民館総合健診=午前8:00～9:30 ○胸部検診のみ=午前10:00～10:30 | |
| 検診料 | 特定健康診査(高齢者健康診査) | ○40～64歳 2000円 ○65～69歳 1600円 ○70歳以上無料 |
| | 胸部検診 | 300円(65歳以上無料) |

10月は乳がん月間です ～天童市ピンクリボンスリースマイル運動～



乳がんは、女性のがん罹患率第1位で、生涯に乳がんを患う日本人女性は、現在9人に1人といわれています（国立がん研究センターがん情報サービス調べ）。乳がんは、女性が家庭や社会で最も活躍する年代に多く、死亡数も年々増加しています。しかし、乳がんは早期発見・早期治療により治る割合が高いがんでもあります。市では、子育て世代の女性の命を守り、乳がんで亡くなる人をゼロにすることを目指し、愛する子ども、大切な人、あなた自身の三つの笑顔を守るため、天童市ピンクリボンスリースマイル運動を推進しています。



受けよう乳がん検診

40歳を迎えたら、2年に1回は乳がん検診を受けましょう。市では、40歳から58歳までの偶数年齢および41歳の方に無料クーポン券を交付しています。60歳代以上の方は、偶数年齢者に検診料の一部を助成しています。本年度まだ乳がん検診を受けていない対象者の方は、この機会に乳がん検診を受けましょう。

レディース検診のお知らせ

■乳がん検診

●対象 40歳以上（昭和56年3月31日以前生まれ）の偶数年齢の女性

●検診料 40歳代2500円、50歳以上1700円

■子宮頸（けい）がん検診

●対象 20歳以上（平成13年3月31日以前生まれ）の女性

●検診料 1000円（70歳以上無料）

●とき ①11月2日（月）・②5日（木）・③6日（金）・④10日（火）

※乳がん検診は②が40歳以上、①③④は50歳以上の方が対象です。

●ところ やまがた健康推進機構山形検診センター（山形市）

●定員 各日7人

※②は無料送迎バスが利用できます（検診と一緒に申し込みが必要です）。

●申込み・問合せ 10月15日（木）まで、市健康課
（☎652-0884）

月に1回 乳がんのセルフチェック

乳がんは自分で発見できる数少ないがんの一つです。普段の自分の乳房の状態を把握しておくことで、異常を早く見つけることができます。毎月1回、月経開始後10日ほど経ってからチェックをしましょう。閉経後の方は毎月1回、日を決めてチェックをしましょう。

次のような症状があるときは、検診を待たず速やかに専門の医療機関（外科）を受診しましょう。

●目で見てセルフチェック

- 左右の乳房の形や大きさに変化はありませんか
- 乳房に皮膚のくぼみやひきつれはありませんか
- 乳頭のへこみや湿疹のようなただれはありませんか



●指で触ってセルフチェック

- 乳房やわきの下にしこりはありませんか
- 乳輪をしぼると分泌物が出ませんか

ピンクリボンメイト受講生を募集

市では、乳がんについて正しく学び、家族や友人に広く周知する、ピンクリボンメイトを養成しています。乳がんに関する知識や乳がん自己検診方法を学んでみませんか。受講生にはオリジナルピンクリボンバッジやステッカーなどをプレゼントします。

●対象 市内にお住まいの女性

●とき 10月28日（水）

午後1：30～3：30

●ところ 市健康センター

●内容 乳がんや自己検診法に関する医師・看護師の講話

●定員 20人（先着順、託児あり）

※託児（1歳～未就学児）を希望の方は、10月20日（火）まで、市健康課にお申し込みください。

●受講料 無料

●申込期限 10月23日（金）



ピンクリボンスマイル展

市内7カ所の保育園の年長児が描いた笑顔の絵や乳がんに関するパネルなどの展示を行います。是非お越しください。

●とき 10月21日（水）～30日（金）

午前8：30～午後5：15

※10月24日（土）・25日（日）は、午前9：00～午後4：00。

●ところ 市健康センター

●問合せ 市健康課（☎652-0884）





みんなの健康②

Health
October

各種乳幼児健康診査・相談・健康教室は、十分に感染症対策を行った上で実施します。参加する方はマスクの着用など感染防止対策へのご協力をお願いします。

中学3年生のインフルエンザ 予防接種費用の一部を助成

- 対象
 - ・本市にお住まいの中学3年生
 - ・市外にお住まいで、市内の学校に通学する中学3年生
- 予防接種期間 10月1日(木)～令和3年1月30日(土)
- 自己負担額 800円(市の助成額3000円、助成回数は期間内1人1回限り)
- 接種方法 学校をとおして予診票を交付します。協力医療機関に各自で申し込み、予診票と保険証、母子手帳を提示して、予防接種を受けてください
- 問合せ 市健康課(☎652-0884)

ロタウイルスワクチンが 定期予防接種に追加されます

- 10月1日(木)から、ロタウイルスワクチンが定期予防接種に追加され、接種費用が無料(全額公費負担)になります。
- 対象 令和2年8月1日以降に生まれた方
 - ※令和2年7月31日までに生まれた方が、10月1日以降に接種を受けた場合は対象になりませんのでご注意ください。
 - 接種場所 市内の予防接種実施医療機関
 - 持物 母子手帳、予診票、保険証
 - ※転入や紛失などで予診票がない方、市外での接種を希望する方は、市健康課までお問い合わせください。
 - 問合せ 市健康課(☎652-0884)

クーポン券をご利用ください 無料の風しん抗体検査・予防接種

- 風しん抗体検査・予防接種を無料で受けられるクーポン券を3月末に郵送しています。
- 対象 昭和37年4月2日～昭和54年4月1日までに生まれた男性
 - 実施方法 抗体検査は、事業所健診や特定健診、人間ドックの際に、クーポン券を提示することで、その場で風しんの抗体検査が受けられます。健診以外には、全国の医療機関などでも受けられますので、厚生労働省ホームページ(下記二次元コード)でご確認ください



- ※転入や紛失などで再交付が必要な場合は、市健康課までお問い合わせください。
- 問合せ 市健康課(☎652-0884)

こころの健康相談

- とき 10月22日(木) 午後2:00～3:30
- ところ 市健康センター
- 内容 精神科医師によるこころの健康相談
- 申込み・問合せ 10月16日(金)まで、市健康課(☎652-0884)

スッキリ!マイレージ倶楽部

- てんどう まいしん
TendoすこやかMy進事業の対象です。
- とき 10月21日(水) 午前10:30～11:30
 - ところ 市健康センター
 - 内容 玄米ダンベル体操などの軽体操
 - 定員 20人(事前予約が必要)
 - 参加料 無料
 - 持物 上履き、タオル、飲み物、マスク、My進カード(持っていない方には当日発行)
 - 申込み・問合せ 10月16日(金)まで、市健康課(☎652-0884)

ぴよママ安心パック事業 (妊娠後期の健康相談)

- 間もなく出産を迎える妊婦の方を対象に、母子保健コーディネーターなどが相談に応じます。
- 対象 妊娠後期を迎えた妊婦の方(おおむね妊娠28～35週)
 - とき 土・日曜日、祝日、年末年始を除く日の午前9:00～午後5:00
 - ところ 市健康センター
 - 持物 母子手帳
 - ※予約は不要です。
 - ※相談にお越しの方へ子育て応援グッズをプレゼントします。
 - 問合せ 市健康課(☎652-0884)



認知症の人と家族の会 天童のつどい

- 認知症に関心のある方、お悩みの方は、ぜひご参加ください。
- とき 10月10日(土) 午後1:00～3:00
 - ところ 市総合福祉センター
 - 内容 認知症に関する情報交換など
 - 参加料 無料
 - 問合せ (公社)認知症の人と家族の会山形県支部世話人(☎654-8981富樫方)



自宅でできる 簡単エクササイズ



今回のトレーニングは、背中、腕、お腹を鍛える内容です。また、同時に腰や股関節のストレッチ効果もあります。背筋をしっかりと伸ばした状態で行うことがポイントです。無理をせずに左右それぞれ10回を1セットとして日常の運動に取り入れてみましょう。

講師：押野浪漫さん（市スポーツセンター指導員）



●問合せ 市スポーツセンター（☎654-6100）

- ①椅子に座り、左右どちらかの膝を両手で抱えます。
 - ②抱えた膝を胸に抱え込むように引き寄せます。この時、腕を押し返すように足に力を入れます。
 - ③ゆっくりと①の状態に戻ります。
- ①～③の動作を、4秒かけて膝を引き寄せ、4秒かけて戻すことを意識しながら行います。腕で引き寄せる力と、足で押し返す力のバランスを調整しながらゆっくりと行うことで効果がアップします。

10月のスポーツ情報

市スポーツセンター ☎654-6100
<http://www.tendocity-sports.or.jp>

10月の主な予定

- 2日(金) 天童市ゲートボール協会選手権大会
- 4日(日) 天童市テニス協会長杯兼アミエ小学生大会
- 17日(土)・18日(日) オータムカップ(サッカー)
- 24日(土) 秋季山形県高校野球1年生大会
- 24日(土)・25日(日) もみじフェスティバル中学生バスケットボール大会

総合体育館2階トリムコース(無料)

1周200mの周回コースがあります。ジョギングやウォーキングなどにご利用ください。



各種運動教室を動画配信しています

市スポーツセンターホームページでは、各種運動教室の動画を配信していますので、ぜひご覧ください。

10月の休館日

19日(月)

県総合運動公園 ☎655-5900
<http://park.montedio.co.jp/beni/>

10月の主な予定

- 3日(土) 県中学生ソフトテニス大会
- 10日(土)・11日(日) 県高校新人大会(テニス)
- 17日(土) 県中学校新人大会(テニス)
- 18日(日) 県スポレク祭(テニス・ソフトテニス・ペタンク・ゲートボール・女子ソフトボール)
- 24日(土)・25日(日) 県高校新人大会(体操・新体操)
- 30日(金)・31日(土) 県高校新人大会(ラグビーフットボール)

※予定は、中止・変更となる場合があります。

10月の休館日

5日(月)

montedio YAMAGATA **モンテディオ山形ホームゲーム**
NDソフトスタジアム山形

- 4日(日) 対松本山雅FC(午後2:00～)
- 10日(土) 対FC琉球(午後2:00～)
- 18日(日) 対愛媛FC(午後2:00～)
- 24日(土) 対東京ヴェルディ(午後2:00～)

Pass Lab YAMAGATA **パストラボ山形ワイヴァンズ**
ホームゲーム
県総合運動公園総合体育館

- 10日(土)・11日(日) 対福島ファイヤーボンズ
- 28日(水) 対茨城ロボッツ

市立図書館

☎654-2440

開館時間 午前9:00～午後7:00

<https://tendocity-library.jp>

(蔵書検索ができます)

10月の催し物・サークル活動

10日(土)午前11:00～ くまさんのおはなしかんづめ

10日(土)午後2:00～ とんと昔語り

18日(日)午前10:00～ オープンカフェ

28日(水)午前11:00～ おはなしの会

10月の休館日

20日(火)

市美術館

☎654-6300

開館時間 午前9:30～午後6:00(入館は午後5:30まで)

<https://tendocity-museum.jp>

10月の展示内容

～25日(日) 生誕140周年 熊谷守一展

31日(土)～ 市指定文化財収蔵品展

10月の休館日

5日(月)・12日(月)・19日(月)・26日(月)～30日(金)

市西沼田遺跡公園

☎654-7360

開館時間 午前9:30～午後6:00(入館は午後5:30まで)

<http://www.nishinumata.or.jp>

10月の催し物

11日(日)午前10:30～正午 弓矢体験

●制作体験受付時間 ①午前10:00～、②午後1:00～、
③午後3:00～

10月の休館日

5日(月)・12日(月)・19日(月)・26日(月)

市民プラザ

☎654-6200

多目的ホール・市民ギャラリー・イベントホール

http://www.sc-tendo.co.jp/pg_plaza/index_plaza.html

市民ギャラリー

13日(火)～17日(土) 市民美術展

23日(金)～25日(日) 山形県発明くふう展

27日(火)～11月2日(月) 全日本写真連盟天童支部
写真展

※市民美術展はイベントホールでも開催。

10月の休館日

19日(月)

天童織田の里歴史館

☎653-0631

(市立旧東村山郡役所資料館)

開館時間 午前9:30～午後6:00(入館は午後5:30まで)

<https://tendo-gunyakusyo.jp>

10月の展示内容

～10月14日(水) ワクワクススポーツ折り紙展(ミニ展)

～12月13日(日) 織田藩と天童

29日(木)～ 天童織田の里歴史館公募写真展Ⅱ(ミニ展)

10月の休館日

5日(月)・7日(水)～9日(金)・12日(月)・19日(月)・26日(月)

市わらべ館

☎658-8120

<http://warabekan.tendo-kosodate.jp>

感染拡大防止のため、次のように一部利用制限を設けて開館しています。

・利用日の前日までの電話予約制となります。

・入館は1日3回、90分での入れ替え(①午前9:30～11:00、②午後1:00～2:30、③午後3:30～5:00)となります。

※1回当たりの利用者数は県内居住者10組とします。

10月の催し物 (※)要申し込み

6日(火)午前10:00～ 子育てサロン(ミニミニ運動会)(※)

9日(金)・23日(金)午後1:30～ 赤ちゃん交流会(※)

17日(土)午前10:00～ プレママ講座(妊娠・産後の心と体の変化、妊婦対象)(※)

21日(水)午前10:00～ 折り紙教室

28日(水)午前10:00～ アロマボディローション作り(※)

29日(木)午前10:00～ 10月生まれのお誕生会(※)

10月の休館日

19日(月)

市子育て未来館げんキッズ

☎651-8240

<https://www.shisetsu.jp/city.tendou/genkids/>

感染拡大防止のため、次のように一部利用制限を設けて開館しています。

・利用日の前日までの電話予約制となります。

・入館は、1日3回、90分での入れ替え(①午前9:30～11:00、②午後0:30～2:00、③午後3:30～5:00)となります。

・1回当たりの利用者数は、県内居住者30組(100人程度まで)とします。

・利用制限の内容は、変更する場合があります。

10月の催し物 (※)要申し込み

18日(日)午前10:00～ Enjoyおりがみ

20日(火)午前10:00～ プレママクラブ(※)

午後4:00～ げんKiyokつくてあそぼう(※)

10月の休館日

21日(水)

子育て Q&A

Q 離乳食を始める時期について教えてください。

A 離乳食は、おおむね生後5～6カ月を目安に、
①首のすわりがしっかりしている、②腰を支えているとおすわりの姿勢がとれる、③食べ物に興味を示し始める、④スプーンを口に入れても舌で押し返す反応が少なくなった、などのサインを目安にまずは10倍粥をすり潰したものを1さじ与えて少しずつ量を増やしていきましょう。

●問合せ 市健康課(☎652-0884)

天童秋まつり

10月4日(日)～11月29日(日)

■ 面白山登山

- **とき** 10月4日(日)
午前8:00～午後3:00
- **集合場所** 天童高原キャンプ場
- **内容** ベテランガイドが秋の面白山を案内します
- **定員** 20人(先着順)
- **参加料** 500円(保険料込)
- **持物** 手袋、タオル、飲み物、昼食
- **申込み・問合せ** 10月2日(金)まで、NPO 天童高原 (☎657-3628)

■ 第57回天童市民芸術祭参加 第43回天童菊花展

- **とき** 10月21日(水)～11月5日(木)

午前8:30～午後4:30

- **ところ** わくわくランド多目的広場
- **入場料** 無料
- ※作品の出品を10月15日(木)まで受け付けています。
- **問合せ** 天童菊の会 (☎651-3662佐藤方)

■ 天童高原新そば案内

- **とき** 10月28日(水)～11月29日(日)
午前11:00～午後2:00
(火・金曜日を除く)
- **ところ** 天童高原地域交流センター
- **料金** 板そば並盛り700円、かきあげ200円
※前日まで要予約。
- **申込み・問合せ** NPO天童高原 (☎657-3628)

市からのお知らせ

information



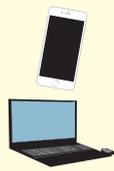
国勢調査にご回答をお願いします



現在、国勢調査が行われています。10月7日(水)まで、インターネットで回答をするか紙の調査票を記入して郵送提出用の封筒に入れて郵送してください。本市に住所を移さずに市内に住んでいる方や外国人の方も回答へのご協力をお願いします。なお、調査票などに記載している世帯番号は、国勢調査独自の番号で、市の世帯番号とは異なります。

積極的にインターネット回答を 行いましょう

インターネット回答は、いつでもどこでも回答することが可能です。また、回答漏れや記入ミス防止につながるため、ぜひご活用ください。不正アクセス防止対策も行われているため、回答したデータは厳重に守られます。



■ インターネット回答ブースを設置しています

市役所にインターネット回答用のブースを設置していますのでご利用ください。

- **とき** 10月7日(水)までの午前9:00～午後5:00(土・日曜日を除く)
- **ところ** 市役所1階会議室
- **持物** 配布された調査書類一式

- **問合せ** 市総務課統計調査係 (☎654-1111内線797)

一人口当てクイズー 天童市の人口は何人?

問題 2020年の国勢調査で、天童市の人口(10月1日現在)は何人になるでしょうか。正解者の中から抽選で3人にすてきな景品を差し上げます。ぜひご応募ください。



- **ヒント**
 - 2015年国勢調査の人口は6万2194人です
 - ことしの6月30日現在の住民基本台帳上の人口は6万2017人です
- **応募方法** 10月30日(金)まで、はがきに答え・住所・氏名・年齢・性別・電話番号を明記し、〒994-8510 天童市老野森一丁目1番1号 天童市総務部総務課統計調査係へお送りください

テレビ広報 やまがた東西南北 (YBCテレビ 毎週火曜日午前11:25)
ラジオ広報 村山地域耳より情報 (ラジオモンスターFM76.2 午前7:30・午後6:30)
メール配信 市メール配信サービス (不定期)、ふるさとだよりfメール (毎週木曜日)
登録は天童市ホームページから
ホームページ <https://www.city.tendo.yamagata.jp>



人口 62,022人 (61,981人) 男 30,315人 女 31,707人
世帯数 22,650世帯 (22,361世帯) 9月1日現在 () 内は昨年同期